

令和7年度事業計画書

◇事業計画

伊勢志摩地域では、2033年の第63回伊勢神宮式年遷宮に向けて関連行事が始まったため、「遷宮旅」と銘打ち一気に式年遷宮ムードが高まっています。

また瀧原宮がご鎮座する大紀町としても、この式年遷宮は国内外からの観光客を誘致する絶好の機会だと言えます。大紀町では、令和8年に式年遷宮行事の御木曳が予定されており、2034年の式年遷宮に向けて伊勢と同様に関連行事が行われます。

大紀町観光協会では、この瀧原宮の式年遷宮を周知するとともに、国内の観光客向けに瀧原宮と三瀬坂峠、ツヅラト峠、荷坂峠などの熊野古道伊勢路ルートを組み合わせた観光コンテンツの商品化に力を入れていきたいと考えています。

またインバウンド向けとしては、従来の台湾や中国、タイ、シンガポール等を中心に、教育旅行や団体旅行の誘客を推進するとともに、欧米豪のFIT(個人旅行者)の獲得のために高付加価値な観光商品の造成を進めていきます。

さらにプロモーション事業としては、愛知県初開催となる「ツーリズム EXPO ジャパン 2025」に、農水省ブースと三重県ブースの2ブースに出展を予定しているため、東海圏内の旅行会社や一般来場者に向け、この好機を活かして広く大紀町をPRし、大紀町への誘客につなげていきたいと思っています。

(1)自然資源を活用した体験型観光事業

1. 農林漁業体験民宿事業者支援事業

農林漁業体験民宿による地域の活性化を重点事業と位置付け、集客のための支援を実施する。

- * 農林漁業体験民宿開業申請書作成・登録等支援
- * 自社ホームページの制作やOTA登録等の支援
- * 新たなターゲット層に向けての観光商品開発およびPR・販売促進の支援
- * 料理講習会の開催

2. 三重県子ども農山漁村ふるさと体験事業

子ども対象の体験プログラムの企画開発を行い、学びのあるメニューの充実化を図る。

- * 受入体制整備事業
農林漁業体験を始め、防災ツーリズム、サステナブルツーリズム等子ども向け体験プログラムの企画・開発
- * 体験推進事業
各種学校の社会見学、野外活動の受入れの推進
大紀町子育て応援事業「地元で学ぶ体験」(町委託事業)
大紀町在住の小学生～高校生を対象にしたツアーの開催

3. グリーン・ツーリズム推進事業

- * グリーン・ツーリズムインストラクターの育成
- * 自然体験活動の推進
- * 新たな観光コンテンツの企画・開発
- * 安全管理講習会の開催

4. 人材育成事業・セミナーの開催

* 人材育成事業

・大紀町観光協会主催「瀧原宮案内人ブラッシュアップ講座」の開催

* セミナーの開催

・大紀町観光協会主催「Instagram 活用セミナー」座学編・実践編 開催

5. インバウンド促進事業

農林漁業体験民宿と連携した、インバウンド向け観光商品の企画・開発・販売。

国内外の商談会や営業活動を積極的に行い、大紀町への誘客を促進する。

* インバウンド教育旅行・団体旅行の受入

(令和7年6月1日現在の予約状況)

台湾小学生訪日教育旅行 1校

台湾高校生訪日教育旅行 4校

中国中学生訪日教育旅行 2校

中国団体旅行 2団体

スペイン中・高校生団体旅行 1団体

* 三重県外国人観光客誘致促進協議会 会員

* 公益社団法人三重県観光連盟 インバウンド委員会 会員

* 公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 会員

* 商談会への参加(予定)

三重県観光連盟主催「観光商談会(三重テラス)」

台湾訪日教育旅行促進事業「現地セミナー・個別相談会(JNTO 主催)」・台湾セールス

農泊商談会 (農水省主催)

ツーリズム EXPO ジャパン 2025 (JNTO 主催)

6. 観光情報発信・プロモーション事業

* イベント・物産展等への参加

農林水産省、観光庁、三重県、大紀町等が主催するイベントや物産展へ、観光事業者や大紀ブランド認定事業者と一緒に参加または委託販売を行う。

・TAKIHARA GREEN FESTA2025

・大紀圏突入！奥伊勢ライド 2025

・伊勢高柳の夜店「大紀町の日」

・三重テラス「大紀町の日」 等

* メディア取材

新聞社、テレビ局、ラジオ局、雑誌等へのプレスリリースおよび取材対応

* 公式ホームページ、各 SNS (facebook、twitter、instagram、TikTok) による情報発信

* デジタルサイネージを活用した情報発信

伊勢自動車道安濃 SA 下りで上映中

* 動画、パンフレットの制作

・大紀グルメガイド

・大紀町フードダイバーシティプロモーション動画 2本(農水省事業)

* 公益社団法人三重県観光連盟、公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 会員

7. 移住・定住促進事業

- ＊大紀町移住定住ポータルサイトの運営・管理
- ＊大紀町移住相談窓口の設置・対応

8. 大紀町シーサイドトレイル支援事業

大紀町シーサイドトレイル・・・毎年2月の第1土曜日に開催。

錦向井ヶ浜海水浴場を発着地点に、熊野灘沿岸の海と山を駆け抜けるトレイルランイベント。

大紀町シーサイドトレイル実行委員会の一員として、協力・支援等を行う。

9. 観光庁観光地域づくり法人(DMO)関連事業

「持続可能な観光地域づくり」や閑散期対策の需要の平準化など、観光地域全体のマーケティングやマネジメントを担う法人。

地域の官民関係者との効果的な役割分担を行い、着地型旅行商品の造成・販売やランドオペレーター業務の実施など、地域が一体となって観光促進を行う。

- ・令和7年6月2日 観光地域づくり(DMO)法人登録申請済
- ・大紀町観光振興に関するアンケート調査の実施
- ・国内観光客向けアンケート調査の実施
- ・訪日観光客向けアンケート調査の実施

10. 大紀ふれあいまつり(瀧原宮大祭同時開催)事業

令和7年10月26日(日)開催予定

テーマは「大紀町の食と伝統」

11. 民泊東作塾の運営・管理事業(大瀬東作顕彰委員会より委託)

大紀町野原の偉人「大瀬東作氏」の生家を活用した、体験民宿「民泊東作塾」の運営・管理。

12. 農水省農山漁村発イノベーション推進事業(農泊地域経営強化タイプ)

事業名:「大紀町フードダイバーシティプロジェクト」2年目。

＊2年目(250万円)

- 1) ヴィーガン、ベジタリアンを対象にした「熊野古道伊勢路巡礼の旅」モニターツアーの開催
- 2) ムスリムを対象とした「居合道ツーリズム」モニターツアーの開催
- 3) プロモーション動画の製作
- 4) パンフレットや宣伝ツールの製作
- 5) 専門家の招聘(集客メディア「HAPPY COW」「HALAL GOURMET JAPAN」登録支援)

(2) 特産品の販路拡大、新商品開発事業

1. 大紀ブランド認定事業

大紀ブランド認定基準に適合した商品を「安心・安全なメイドイン大紀」の特産品として認定。
「伊勢と熊野をつなぐ町 大紀町の海・山・川の恵み」をキャッチフレーズに、大紀ブランド認定品を広く宣伝 PR する。

2. 新商品開発事業

大紀町の松阪牛・真鯛・ブリ・鮎、大内山牛乳、杉、ヒノキなどの資源を活用した、高付加価値な特産品を開発し、国内外での販売を目標に取り組む。

3. 販路開拓、販売促進事業

大紀町の特産品の販路開拓・販売促進を目的に、商談会やイベント等へ出展する。
また、大型商業施設や観光施設での販売等に関する手続きや販売等の支援を行う。

4. 大紀町ふるさと応援寄付事業

大紀町ふるさと納税返礼品登録および発送支援

5. 農林水産省 食文化海外発信事業「SAVOR JAPAN」認定事業

6. シェアキッチン事業

道の駅奥伊勢木つつ木館「木つつ木茶屋」での水曜日出店の窓口